

「英語による表現力の育成をめざして」

— 誤答分析をもとにした補助教材を使って —

筑波大学附属駒場中・高等学校 英語科

稲岡 信之・大西 光興・加藤 裕司・久保木 清
辻 弘・中村 豊・長谷川 和則

「英語による表現力の育成をめざして」

— 誤答分析をもとにした補助教材を使って —

稲岡 信之・大西 光興・加藤 裕司・久保木 清
辻 弘・中村 豊・長谷川 和則

I はじめに

昭和59年度に本校の中学3年生から高校3年生を対象に行った「英語表現力調査」で、日本語の言い回しの影響による誤りと考えられるものがあり、原因として次の3点があげられた。

1. 日本語の格助詞「の」「に」「へ」「と」「で」などと英語の前置詞や接続詞とを一对一で結びつける。
2. 日・英語の意味範囲の違いを十分知らないため、英語の名詞・代名詞・動詞・形容詞・副詞などを日本語の意味範囲で使用する。
3. 日・英語の慣用的表現法の違いを十分知らないため、日本語のそれをそのまま英語に直訳的に持ち込もうとする。

そして、昭和60年度実施の「英語文法力調査」で正答率が低かった文法項目の worst 5 は以下のとおりである。

1. 形容詞・副詞 (22.1%)
 2. 関係詞の省略 (23.7%)
 3. 話法 (24.2%)
 4. 仮定法未来 (39.3%)
 5. 冠詞 (40.3%)
- ☆ () 内は正答率

上記の2つの調査・分析の結果出てきたこれら8つの項目は、生徒が英語による表現力を身につける際、特にネックになる項目と考えられる。そうすると、これらの項目をなんらかの形で補強指導していくことが必要となる。そこで今年度は、その補強指導策として補助教材を作成し、それを授業の中で用いてみることにした。

II 補助教材「英語表現演習テキスト」

補助教材「英語表現演習テキスト」は、上記の8項目をカバーする例文を辞書等から収集し、それらを語彙・構文の難易度から(1)普通、(2)やや難の2つに分類し作成したものである(資料1参照のこと)。

引用辞書等は次のとおりである。

1. 小学館ランダムハウス英和大辞典

2. 小学館英和中辞典
3. 小学館和英中辞典
4. 研究社ライトハウス和英辞典
5. Longman Dictionary of Contemporary English
6. Chambers Universal Learner's Dictionary
7. The Random House Dictionary of the English Language
8. The Most Common Mistakes in English Usage
9. Practical English Usage
10. A Communicative Grammar of English
11. 英語発想 I M A G E 辞典 (朝日出版社)
12. 基礎からよくわかる英語Ⅱ (旺文社)

この補助教材を用いて高校1年から高校3年の授業時に、9月中旬から10月中旬までの1ヵ月間指導してきた。その効果はどのように現れているであろうか。

Ⅲ pretestとposttestの結果分析

「英語表現演習テキスト」を使つての指導前と指導後に、25問からなる4肢選択問題（「英語表現力基礎調査」・資料2参照のこと）をマークシート方式で行った。

まず、各学年の平均正答率の推移を見てみよう。

	pretest (%)	posttest (%)	post - pre (%)
高 1	48.6	90.0	41.4
高 2	57.1	82.6	25.5
高 3	65.5	82.1	16.6

いずれの学年でも両テストの差は有意である。特に、高1でその差が41.4と非常に高いのが目につく。

個々の問題に視点を映して正答率の推移を見てみよう。ここでは各学年の pretest の worst 5をもとにして見ることにする（資料3参照のこと）。

	pretest (%)	posttest (%)	post - pre (%)
問 4	7	62	55
問 12	9	90	81
問 1	14	98	84
問 22	14	79	65
問 10	22	89	67

	pretest (%)	posttest (%)	post - pre (%)
問 1	11	78	67
問 12	17	63	46
問 4	17	52	35
問 13	18	59	41
問 10	25	66	41

	pretest (%)	posttest (%)	post - pre (%)
問 1	9	49	40
問 13	21	69	48
問 12	25	46	21
問 10	27	59	32
問 22	29	63	34

pretest では worst 5 であった各問題の正答率がそれぞれの学年において有意差を持って高くなっていることがわかる。

さて、pretest 及び posttest の両方において worst 5 に入っている問題項目は何かを次に見てみたい。

テスト ワースト	pretest (問題番号)			posttest (問題番号)		
	高 1	高 2	高 3	高 1	高 2	高 3
1	4	1	1	23	4	12
2	12	12	13	4	13	1
3	1	4	12	22	23	10
4	22	13	10	10	12	22
5	10	10	22	12	10	4

pretest で全学年に表われている問題項目は 1, 12, 10 の 3 項目であり、posttest でのものは 4, 10, 12 の 3 項目である。これらのことから、pretest 及び posttest に共通して表われている問題項目は 10 と 12 であることがわかる。さらに問題項目の 4 も両テストにおいて、特に高 1, 高 2 では worst 3 位までに入っており習得困難度が高いとみてよからう。また、問題項目 23 は posttest において目立って出てきたものであり、高 1 で worst 1 位、高 2 で worst 3 位そして高 3 で worst 6 位であった (資料参照のこと)。これらの習得困難度が高いと思われる問題項目を整理してみると、以下のとおりである。

問 4 仮定法現在

4. 彼女は彼が勘定を払うことを強く要求した。

She insisted that he (① pay ② pays ③ paid ④ will pay) the bill.

問10 慣用表現

10. 彼は顔は知っているが、話したことはない。

I (① know him by his face ② know him on look ③ know him by his look ④ know him by sight), but I have never talked to him.

問12 後位の形容詞的修飾語句

12. 関係した人達は警察にとどけられた。

(① The people involved ② The connected people ③ The related people ④ The people concerning) were reported to the police.

問23 SVC (Cは過去分詞)

23. ドアは閉ざされたままだった。

The door remained (① closing ② closed ③ to be closed ④ being closing).

さらに、以上の4項目についてその誤答傾向の推移を見てみよう。

— 問4における誤答傾向の推移

(pretest)

Worst 5

コウコウ シユエイ	1年 25	モンタ`イハ`ンコ`ウ [4]		
<セイトウ>	ニンス`ウ	%		
	11	6.9		
<コ`トウ>	ニンス`ウ	%	コ`トウノ%	
(2)	19	11.9	(12.8)	
(3)	116	72.5	(77.9)	
(4)	13	8.1	(8.7)	
<ムトウ>	0	0.0	(0.0)	
<ニシ`ユウ>	1	0.6	(0.7)	

コウコウ シユエイ	2年 23	モンタ`イハ`ンコ`ウ [4]		
<セイトウ>	ニンス`ウ	%		
	28	17.8		
<コ`トウ>	ニンス`ウ	%	コ`トウノ%	
(2)	15	9.6	(11.6)	
(3)	110	70.1	(85.3)	
(4)	4	2.5	(3.1)	
<ムトウ>	0	0.0	(0.0)	
<ニシ`ユウ>	0	0.0	(0.0)	

(posttest)

コウコウ シユエイ	1年 24	モンタ`イハ`ンコ`ウ [4]		
<セイトウ>	ニンス`ウ	%		
	99	61.9		
<コ`トウ>	ニンス`ウ	%	コ`トウノ%	
(2)	12	7.5	(19.7)	
(3)	41	25.6	(67.2)	
(4)	7	4.4	(11.5)	
<ムトウ>	0	0.0	(0.0)	
<ニシ`ユウ>	1	0.6	(1.6)	

コウコウ シユエイ	2年 25	モンタ`イハ`ンコ`ウ [4]		
<セイトウ>	ニンス`ウ	%		
	75	51.7		
<コ`トウ>	ニンス`ウ	%	コ`トウノ%	
(2)	11	7.6	(15.7)	
(3)	50	34.5	(71.4)	
(4)	8	5.5	(11.4)	
<ムトウ>	1	0.7	(1.4)	
<ニシ`ユウ>	0	0.0	(0.0)	

コウコウ シユエイ	3年 21	モンタ`イハ`ンコ`ウ [4]		
<セイトウ>	ニンス`ウ	%		
	87	64.9		
<コ`トウ>	ニンス`ウ	%	コ`トウノ%	
(2)	8	6.0	(17.0)	
(3)	36	26.9	(76.6)	
(4)	3	2.2	(6.4)	
<ムトウ>	0	0.0	(0.0)	
<ニシ`ユウ>	0	0.0	(0.0)	

両テストにおいて(3)とマークした者が最も多かった。これは「時制の一致」の規則を一般化したための誤りと考えられよう。

— 問10における誤答傾向の推移

(pretest)

コウコウ シユエイ	1年 21	モンタイハンコウ [10]	
<セイトウ>	ニズウ 35	% 21.9	
<コトウ>	ニズウ	%	コトウノ%
(1)	20	12.5	(16.0)
(2)	66	41.3	(52.8)
(3)	38	23.8	(30.4)
<ムトウ>	0	0.0	(0.0)
<ニシユウ>	1	0.6	(0.8)

コウコウ シユエイ	2年 21	モンタイハンコウ [10]	
<セイトウ>	ニズウ 39	% 24.8	
<コトウ>	ニズウ	%	コトウノ%
(1)	22	14.0	(18.6)
(2)	51	32.5	(43.2)
(3)	45	28.7	(38.1)
<ムトウ>	0	0.0	(0.0)
<ニシユウ>	0	0.0	(0.0)

コウコウ シユエイ	3年 22	モンタイハンコウ [10]	
<セイトウ>	ニズウ 41	% 27.3	
<コトウ>	ニズウ	%	コトウノ%
(1)	30	20.0	(27.5)
(2)	43	28.7	(39.4)
(3)	36	24.0	(33.0)
<ムトウ>	0	0.0	(0.0)
<ニシユウ>	0	0.0	(0.0)

(posttest)

コウコウ シユエイ	1年 22	モンタイハンコウ [10]	
<セイトウ>	ニズウ 143	% 89.4	
<コトウ>	ニズウ	%	コトウノ%
(1)	6	3.8	(35.3)
(2)	5	3.1	(29.4)
(3)	6	3.8	(35.3)
<ムトウ>	0	0.0	(0.0)
<ニシユウ>	0	0.0	(0.0)

コウコウ シユエイ	2年 21	モンタイハンコウ [10]	
<セイトウ>	ニズウ 96	% 66.2	
<コトウ>	ニズウ	%	コトウノ%
(1)	7	4.8	(14.3)
(2)	26	17.9	(53.1)
(3)	13	9.0	(26.5)
<ムトウ>	3	2.1	(6.1)
<ニシユウ>	0	0.0	(0.0)

コウコウ シユエイ	3年 23	モンタイハンコウ [10]	
<セイトウ>	ニズウ 79	% 59.0	
<コトウ>	ニズウ	%	コトウノ%
(1)	11	8.2	(20.0)
(2)	30	22.4	(54.5)
(3)	14	10.4	(25.5)
<ムトウ>	0	0.0	(0.0)
<ニシユウ>	0	0.0	(0.0)

両テストにおいて(2)および(3)にマークした者が、両選択肢の合計で7～8割と大部分を占める。特に、(2)とマークする者が目立つ。慣用句については、「頭から覚えておけ」ではなくて、それを構成する各単語の意味についてよく説明し指導することが必要である。

— 問12における誤答傾向の推移

(pretest)

コウコウ シ`ユンイ	1 年 24	モンタ`イハ`ンコ`ウ [12]	
<セイトウ>	ニンス`ウ	%	
	15	9.4	
<コ`トウ>	ニンス`ウ	%	コ`トウノ%
(2)	57	35.6	(39.3)
(3)	63	39.4	(43.4)
(4)	24	15.0	(16.6)
<ムトウ>	0	0.0	(0.0)
<ニシ`ユウ>	1	0.6	(0.7)

コウコウ シ`ユンイ	2 年 24	モンタ`イハ`ンコ`ウ [12]	
<セイトウ>	ニンス`ウ	%	
	26	16.6	
<コ`トウ>	ニンス`ウ	%	コ`トウノ%
(2)	55	35.0	(42.0)
(3)	45	28.7	(34.4)
(4)	30	19.1	(22.9)
<ムトウ>	1	0.6	(0.8)
<ニシ`ユウ>	0	0.0	(0.0)

コウコウ シ`ユンイ	3 年 23	モンタ`イハ`ンコ`ウ [12]	
<セイトウ>	ニンス`ウ	%	
	39	26.0	
<コ`トウ>	ニンス`ウ	%	コ`トウノ%
(2)	47	31.3	(42.3)
(3)	33	22.0	(29.7)
(4)	30	20.0	(27.0)
<ムトウ>	0	0.0	(0.0)
<ニシ`ユウ>	1	0.7	(0.9)

(posttest)

コウコウ シ`ユンイ	1 年 21	モンタ`イハ`ンコ`ウ [12]	
<セイトウ>	ニンス`ウ	%	
	144	90.0	
<コ`トウ>	ニンス`ウ	%	コ`トウノ%
(2)	8	5.0	(50.0)
(3)	5	3.1	(31.3)
(4)	2	1.3	(12.5)
<ムトウ>	1	0.6	(6.3)
<ニシ`ユウ>	0	0.0	(0.0)

コウコウ シ`ユンイ	2 年 22	モンタ`イハ`ンコ`ウ [12]	
<セイトウ>	ニンス`ウ	%	
	92	63.4	
<コ`トウ>	ニンス`ウ	%	コ`トウノ%
(2)	17	11.7	(32.1)
(3)	15	10.3	(28.3)
(4)	18	12.4	(34.0)
<ムトウ>	3	2.1	(5.7)
<ニシ`ユウ>	0	0.0	(0.0)

コウコウ シ`ユンイ	3 年 25	モンタ`イハ`ンコ`ウ [12]	
<セイトウ>	ニンス`ウ	%	
	62	46.3	
<コ`トウ>	ニンス`ウ	%	コ`トウノ%
(2)	15	11.2	(20.8)
(3)	13	9.7	(18.1)
(4)	44	32.8	(61.1)
<ムトウ>	0	0.0	(0.0)
<ニシ`ユウ>	0	0.0	(0.0)

両テストにおいて(2)及び(3)にマークされた誤答がほとんどであった。後置修飾の定着度が低いことがわかった。また、高3のposttestの誤答傾向では(4)とマークした者が目立つ。

「関係した」に受動的意味あいを見つけられなかったものと思われる。

— 問23における誤答傾向の推移

(pretest) 分析なし。

(posttest)

コウコウ
シ`ユンイ 1 年 25 モンタ`イハ`ンコ`ウ [23]

くセイトウ	ニス`ウ	%	
	36	22.5	
くコ`トウ	ニス`ウ	%	コ`トウ ノ %
(1)	23	14.4	(18.5)
(3)	29	18.1	(23.4)
(4)	72	45.0	(58.1)
くム`トウ	0	0.0	(0.0)
くニシ`ユウ	0	0.0	(0.0)

コウコウ
シ`ユンイ 2 年 23 モンタ`イハ`ンコ`ウ [23]

くセイトウ	ニス`ウ	%	
	86	59.3	
くコ`トウ	ニス`ウ	%	コ`トウ ノ %
(1)	23	15.9	(39.0)
(3)	30	20.7	(50.8)
(4)	5	3.4	(8.5)
くム`トウ	1	0.7	(1.7)
くニシ`ユウ	0	0.0	(0.0)

分析資料が少なく、まとまった事は言えぬが、誤答傾向にばらつきのあるのがわかる。「閉ざされた」に受身の意味を見いだせない。また、S + V + CあるいはS + V + O + CのCに過去分詞がくると習得が困難になる傾向がある。

IV おわりに

「英語表現演習テスト」を用いての指導期間はおよそ1ヶ月と短いものであった。授業期間中にどのように使ったらよいかを試行錯誤している間に、期間を終了してしまった感がある。しかし、英語での自己表現へ至る過程で、生徒のつまずきとなる語法や文法事項等を、改良の余地を多分に残したものではあるが、オリジナルのテキストを用いて指導し、いくらかでもその成果が現れたのは嬉しいことであった。

今後はパラグラフまで広げて、まとまりのある、首尾一貫した話を展開することができるようにする指導を研究し、生徒に英語で自己表現できる喜びを体験させてあげたいと思う。

英語表現演習テキスト

A. 格助詞と前置詞 (接続詞)

1. これだけは君に言っておこう。
2. こんどからは絶対遅刻しないように。
3. 田中さんから電話ですよ。
4. プールへ泳ぎに行こう。
5. 2日^でその仕事を終えた。
6. 彼はピアノでソナタを弾いた。
7. 私は彼女と結婚することにした。
- * 8. それぐらいのことはだれだってできるよ。
授業は8時半から始まる。
9. 昨日から何も食べていないのです。
10. 家族全員が帰宅してから夕食にしよう。
11. 酒は飲むが、たばこは吸わない。
12. 浴槽に水を入れた。
13. 彼はピアノが上手だ。
14. 湖より山が好きだ。
15. お金が欲しい。
16. きみの時計はぼくのと同じだ。
17. 雨が降ると試合は延期になる。
18. 私の成績を彼の^と比べてみた。
19. 飛行機はバリ上空を飛んだ。
20. お茶とコーヒー^とではどちらが好きですか。
21. お茶とコーヒー^とではどちらが好きですか。

1. I will tell you this, at least.
2. You must never come late again.
3. Mr. Tanaka is [wants you] on the phone.
4. Let's go swimming in the pool.
5. He finished the work in two days.
6. He played a sonata on the piano.
7. I decided to marry her.
8. Anybody can do a thing like that.
9. School begins at half past eight.
10. I haven't eaten anything since yesterday.
11. Let's have supper after all the family have returned home.
12. I drink, but don't smoke.
13. I filled the tub with water.
14. He can play the piano well.
He is a good pianist.
15. I like mountains better than the sea.
16. I want money.
17. Your watch is the same as mine.
18. The game will be postponed if it rains.
19. I compared my school record with his.
20. The plane flew over Paris.
21. Which do you like better, tea or coffee?

B. 日本語の慣用表現の扱い方

1. 彼が約束を破ったので頭にきた。
2. 彼女の口と心は裏腹だ。
3. 彼はあおむけになってベッドに寝ていた。
4. 彼はうまが合わない。
5. 彼は難問に頭を抱えこんでしまった。
6. そのことならテッドに聞いてごらん。生き字引だから。
7. 彼の初恋のあいつは、リンゴのような頬の少女だった。
8. 父親もとうとう折れて彼のいうことを聞いた。
9. この景色は絵になる。
10. 彼は食べ物にうるさい。
11. 有無を言わせず彼を連れて来い。
12. 彼はそこにいることを頭から否定した。
13. 新しい考えが彼女の頭に浮かんだ。

C. 語順の考え方

1. 何か暖かいものを着たほうがよい。
2. 彼は親切にも道を案内してくれた。
3. 居合わせた人達は彼の支持者だった。
4. 彼は速く走れなかったのもので、その電車に間に合わなかった。
5. 我々は普通、夜は家にいる。
6. 彼はいつも土曜日には働きます。
7. 彼は彼の叔父を見送りに空港へ行った。
8. 明日3時にあなたに会います。
9. 彼はさきの方無事当地に着いた。
10. 私は気分が悪い。

B.

1. I got mad at him because he broke his promise.
2. She does not mean what she says.
3. He was lying in bed on his back.
4. I can't get along with him.
5. He didn't know what to do with the difficult problem.
6. If that's what you want to know, ask Ted. He's a walking encyclopedia.
7. His first love was a girl with rosy cheeks.
8. His father finally gave in to his request.
9. This view would make a good picture.
10. He is particular about his food.
11. Bring him here whether he is willing or not.
12. He flatly denied his having been there.
13. A fresh idea occurred to her.
She hit upon a fresh idea.

C.

1. You had better wear something warm.
2. He was kind enough to show me the way.
3. The men [Those (who were) / The people] present were his supporters.
4. He couldn't run fast enough to catch the train.
5. We are usually at home in the evenings.
6. He always works on Saturday.
7. He went to the airport to send his uncle off.
8. I will meet you at three o'clock tomorrow.
9. He arrived here safely yesterday.
10. I feel bad.

C.

- 1 1. きのう割れた窓の代金が支払われなければならぬだろう。
- 1 2. 何かでかいことが起ころうとしている。
- 1 3. モダン・ジャズに熱中している者なら誰でもこの機会を逃がすべ
きではない。
- 1 4. フリッツは葡萄酒を何本も飲んだ。
フリッツは葡萄酒をたくさん飲んだ。
- 1 5. 彼はとても親しげに私に話しかけた。
- 1 6. 彼女は美しく歌った。
- 1 7. あなたは美しくみえる。
- 1 8. 私が今までに過ごしたことがないほど楽しい日でした。
- 1 9. とても暑い日だったので、私たちは海へ行くことにした。

D. 冠詞・時制の考え方

1. 彼は家族を養うため、一生懸命に働いた。
2. 紙は今もとの倍の値段で売られている。
3. 彼はすぐ家に帰らねばならないと言った。
4. 我々はジョン・ミルトンが1674年に役したことを習った。
5. 古代人は地球が平らであると信じていた。
6. 私達は学校で地球は丸いと教わった。
7. 彼は以前と比べるとずっと豊かになった。
8. 私はその時まで彼に会ったことがなかったと思っていた。
9. 彼らは腕を組んでやって来た。
- 1 0. 我が国では子供は6才になると学校にあがる。
1 1. 汽車で行くのですか飛行機で行くのですか。
- 1 2. 彼らは小説家と詩人をそのパーティーに招待した。
- 1 3. トマス・ハーディーは英国の小説家であり詩人である。
- 1 4. 日本の人口の4/5は都市部に暮らしている。
- 1 5. 砂糖は1ポンドいくらで売られている。

C.

- 1 1. The window broken yesterday will have to be paid for.
- 1 2. Something big is about to happen.
- 1 3. Anyone keen on modern jazz should not miss this
opportunity.
- 1 4. Fritz drank many bottles of wine.
Fritz drank much wine.
- 1 5. He spoke to me in a very friendly way.
- 1 6. She sang beautifully.
Her singing was lovely.
- 1 7. You look beautiful.
- 1 8. It was as pleasant a day as I had ever spent.
- 1 9. It was so warm a day that we decided to go to the sea.

D.

1. He worked hard so that he might support his family.
2. Paper now sold at double the former price.
3. He said that he must [had to] go home at once.
4. We learned that John Milton died in 1674.
5. The ancients believed that the earth was flat.
6. We were taught at school that the earth is round.
7. He was much richer than he had been.
8. I thought I had never seen him before.
9. They came arm in arm.
- 1 0. Children start school at the age of six in this country.
- 1 1. Are you going by train or by plane?
- 1 2. They invited a novelist and a poet to the party.
- 1 3. Thomas Hardy is an English novelist and poet.
- 1 4. Four fifths of the Japanese population live in urban areas.
- 1 5. Sugar is sold by the pound.

D.

16. 一行は広くて深い川へ出た。
17. 東京は日本の首都である。
18. 我々は一日につき8時間労働する。
19. 同じ羽の鳥は一つ所に集まる。

E. 仮定法の考え方

1. 彼がドイツ語を話せれば、我々は彼を雇うのだが。
2. 彼が話すのを聞くと、あなたは彼をアメリカ人だと思ふことではやう。
3. 彼の電話番号を知っていれば、この吉報をすぐに彼に伝えてやることができるのだが。
4. 私が魔法使いであったら、これらの木の葉を硬貨に変えるのだが。
5. もう少し勤勉ならば、彼は成功するかもしれないのに。
6. 水がなげれば、我々は生きていけないだろう。
7. あした万が一雨が降ったら、私は行きません。
8. もしジョンに会いましてたら、よろしくお伝えください。
9. 彼が知っていることを全部話したら、彼らはとてもびっくりするだろう。
10. かりに私が明日死ねようなことがあったら、私の子供達はどうかでしようか。
11. かりに彼女がこのドレスを見たら、きっと着たがるだろう。
12. 彼女の住所を知っていたら、彼は彼女に手紙を出しただろう。
13. 私の言っ通りになっていたら、あなたは失敗しなかっただろう。
14. 十分な金を持ち合わせていたら、彼はきのうその本を買っただろうに。
15. もう少し勤勉だったら、彼は成功したかもしれない。

D.

16. They came to a river that was broad and deep.
17. Tokyo is the capital of Japan.
18. We work eight hours a day.
19. Birds of a feather flock together.

E.

1. If he could speak German, we would employ him.
2. If you heard him speak English, you would take him for an American. [To hear him speak English,]
3. If I knew his telephone number, I could communicate this good news to him at once.
4. If I were a magician, I would turn these leaves into coins.
5. He might succeed if he were a little more diligent.
6. If it were not for water, we could not live. [But for water]
7. If it should rain tomorrow, I would [will] not go.
8. If you should see John, give him my best wishes.
9. They would be very surprised if he were to tell them all he knows.
10. What would become of my children if I were to die tomorrow?
11. If she should see this dress, she would [will] certainly want to wear it.
12. If he had known her address, he would have written to her.
13. If you had done as I told you, you would not have failed.
14. He would have bought the book if he had had enough money with him.
15. If he had been a little more diligent, he might have succeeded.

E.

16. 私が魔法使いだったら、あの木の葉を硬貨に変えることができただ。のに。
17. 先週の弁論大会で彼が英語を話すのをあなたがあなだが仮に聞いたとすれば、彼をアメリカ人と思つたことでしょう。
18. 彼が怠け者でなかつたら、彼は金持ちになれただろう。
19. その医者のすぐれた技量があつたら、彼女は5年前に死んでいただろう。
20. あなたの助力があつたら、彼は成功しなかつたかもしれませぬ。
21. もう少し金があつたら、それを買えたのに。
22. 賢い人なら決してそんなことはしないだろう。
23. 真の友だつたら、そんなふうにはしなかつただろう。
24. 彼はフランス語が話せればよいのだがと思つた。
25. もう少し背丈があればよいのになあ。
26. 彼は何でも知つていようよるような口振りだ。
27. 彼はまるで私の父親であるかのような言い方をする。
28. 彼はまるで女であるかのようにしやべつた。
29. 彼らはこの世の絆わりが葉たかのように感じた。
30. 彼らは彼に親切にしておけばよかつたと思つた。
31. 彼は彼女の電話番号を書きとめておけばよかつたと思つている。
32. そろそろ彼が帰宅する時間です。

E.

16. If I had been a magician, I could have turned those leaves into coins.
17. If you had heard him speak English at the speech contest last week, you would have taken him for an American.
18. If it had not been for his laziness, he could have become rich. [If he had not been lazy,]
19. If it had not been for the doctor's great skill, she would have died five years ago.
20. But for your assistance, he might not have succeeded.
21. With a little more money, I could have bought it.
22. A wise man would never do such a thing.
23. A true friend would have acted differently.
24. He wished he could speak French.
25. I wish I were a little taller.
26. He speaks as if he knew everything.
27. He talks as if he were my father.
28. He chatted as though he were a woman.
29. They felt as if the world had come to an end.
30. They wished they had been kind to him.
31. He wishes he had written down her telephone number.
32. It is about time he came home.

A' .

1. 時計をラジオの時報に合わせた。
2. 彼の健康を案じた。
3. 入学試験は6人にひとりの競争率だった。
4. 君にはこんな簡単な事もわからないのか。
5. この肉は100グラムで300円だった。
6. 東京はどちらのお生まれですか。
7. どれでも好きなカードを取りなさい。
8. 今すぐやらなくてもよい。明日でもよい。
9. 新聞でも読もうと思っている。
10. この本は一度は読むだけの価値がある。
11. 雨やら風やらで遠足はだいたいいない。
12. どんなに辛くてもやり通しなさい。
13. 暇があってもなくなっても、やる気があればやれる。
14. たばこの火の不始末から火事を起こすことが多い。
15. 労働問題なら彼がいちばん詳しい。
16. 彼女は振り向きもしないで立ち去った。
17. 彼は40度も熱がある。
18. 日照りで植物が枯れた。
19. 人を外見で判断してはいけない。
20. 大学を出ても職はなかった。
21. 父は僕の頭を打った。
22. 途中でやめるとぐらいいなら始めからやるな。
23. あれやこれやですすっかかり参った。

A' .

1. I set my watch by the radio time signal.
Cf. I set the alarm clock for [to go off at] six.
2. I was worried about his health.
3. One out of six was successful in the examination.
4. Don't you understand such a simple thing as that?
5. The meat cost three hundred yen for a (per) hundred grams.
6. In what part of Tokyo were you born?
7. Take whichever card you like.
8. You do not have to do it at once. Tomorrow will do.
9. I am going to read a newspaper or something.
10. This book is worth reading once.
11. What with the wind and [what with] the rain, our picnic was completely spoiled.
Cf. What by threats, and what by entreaties, he finally accomplished his purpose.
What by policy, and what by force, the English made themselves masters of all India. [手段]
12. No matter how hard it is, you should go through with it.
13. Whether you have time or not, you can do it, if you have a mind to do it.
14. Fires often break out owing to the careless handling of tobacco.
15. As for labor problems, he has the best knowledge.
16. She went away without so much as looking back.
17. He has a temperature of no less than forty degrees.
18. The plants withered in the dry weather.
19. You should not judge others by appearance.
20. Though he graduated from college, he could not find a job.
21. My father hit me on the head.
22. Leave it undone, rather than leave it halfdone.
23. I am exhausted with one thing or another.
[What with this and that, I am dead tired.]

B' 日本語の慣用表現の扱い方

1. あいつを説得することくらい朝飯まえだ。
2. 彼の名前、何てだったっけ? のどまで出かかかってるんだけど。
3. あの男は私の親友だ。彼の猿首をかくようなことはできない。
4. 彼は、新しく会社に入ってきた女の子に、首ったけになってしまったようだ。
5. 彼はいざ始めれば申し分ない仕事をしてくれるのだが、尻が重くて、いつもぎりぎりなるまで取りかからないのが難点だ。
6. ジムはまだ30代前半だが、頭はゴマ塩だ。
7. 彼女はすてきな男性がいるところでは、いつだって、借りてきた猫のようにおとなしくなるんだから。
8. おやじはどうしようもない石頭で、美容師なんか男の仕事じゃないうって怒っている。
9. 彼の話を信じてあんな事業に投資するなんて、危ない橋を渡るはおやめなさい。
10. 彼のような自信過剰の男は好きじゃないから、肝鉄砲を食らわせちゃったわ。
11. 先月は北海道を旅行して、新鮮なウニやタラバガニに舌鼓を打った。
12. 彼は気難しい人間だが、孫だけは目に入れても痛くないほどかわいがっている。
13. 決算期には、みんな猫の手も借りたいほど忙しくなる。
14. 私はどちらの肩も持てない。
15. 彼はこのごろあまり顔を見せない。
16. 三千元足が出た。
17. とらぬ狸の皮算用をするな。

B,

1. Persuading him will be as easy as pie.
2. What's his name again? It's on the tip of my tongue.
3. That guy's a close friend of mine. I couldn't stab him in the back.
4. He seems to have fallen head over heels in love with the new girl at work.
5. Once he gets moving he does a more than adequate job; the problem is he has lead in his pants and always waits to the last minute to get started.
6. Jim's still in his early thirties but he already has salt-and-pepper hair.
7. She turns quiet as a mouse any time there's an attractive man around.
8. My father is a hopless pighead. He's all upset, insisting that being a hair stylist is not a job for a man.
9. Don't tread on thin ice. How could you believe his spiel and invest in a project like that?
10. I hate overly self-confident people like him. That's why I gave him the cold shoulder.
11. During my trip in Hokkaido last month, I smacked my lips on the fresh sea urchin and king crab.
12. He's grumpy except when it comes to his grandchild, who is the apple of his eye.
13. Everyone is usually as busy as a bee toward the end of the accounting period.
14. I can take neither side.
15. He does not come to see me very often these days.
16. We ran over the budget by three thousand yen.
17. Don't count your chickens before they are hatched.

B'

18. ビールはすっかり気が抜けてしまった。
19. 彼はその仕事から足を洗った。
20. 彼は首相の片腕だ。
21. 私はかたがずをのんで発表を待った。
22. 女子高生が黄色い声で声援を送っていた。
23. 彼は危機一髪のところを逃れた。

C'

語順の考え方

1. 関係した人たちは警察に届けられた。
2. 彼は演劇問題の専門家であった。
3. その車は全速力で走った。
4. 彼は日本の風物に詳しい。
5. 私は考えられる限りのあらゆる手段を講じましょう。
6. これは人手できるべき最高の生地である。
7. 利用できるすべての消防車が現場へ急行した。
8. 貝類は厳密には魚類に属さない。
9. 彼女はほんのちらっと彼を見た。
10. 肉体的にも精神的にもこんなに制約を受けているのにもかわら
ず、私は生きることが嬉しかった。
11. 私は責任のある方とお話したい。

D'

冠詞の考え方

1. 私はその少年の肩をたたいた。
2. かれは少年だっただが、彼らの指導者として尊敬された。
3. 見上げると、窓の外に雲や月が見えた。
4. 文は武よりも強し。

B'

18. The beer has become flat.
19. He washed his hands of the work.
He quit his job.
20. He is the premier's right-hand man.
21. I waited for the announcement holding my breath.
22. The highschool girls were cheering in shrill voices.
23. He escaped by the skin of his teeth.
He escaped by a hair's breadth.

C'

1. The people involved were reported to the police.
2. He was an expert on things theatrical.
3. The car ran at the highest speed possible.
4. He is familiar with things Japanese.
5. I will try every means imaginable.
6. This is the finest cloth obtainable.
7. Every fire-engine available was rushed to the scene.
8. Shellfish do not belong to the fishes proper.
9. She gave him the shortest possible look.
10. With all my limitations, physical and mental, I have
been glad to live.
11. I'd like to speak to the person responsible.

D'

1. I patted the boy on the shoulder.
2. Boy as he was, he was looked up to as their leader.
3. Looking up, I saw out of the window clouds and the moon.
4. The pen is mightier than the sword.

E' 仮定法の考え方

1. あなたが手をかして下されば、それを6時までには上げることができるとはいいが。
2. 泳げれば、彼は競泳会に出場するだろう。
3. もう幕が上がってもいい頃だ。
4. この車が私のものでありさえしたらなあ!
5. 私が鳥ならきみの所へ飛んで行くのだが。
6. 彼がすぐ出発することが絶対に必要だ。
7. もしご婦人の年を尋ねてもよいのなら、私はあなたがいづくか知りた。
8. 万一私の手伝いが必要になったら、ちよっと電話して下さい。
9. たとえ、仮に彼が来るとしても、私は会いません。
10. 彼は昨夜あんなにニンニクを食べなければよかったのに。
11. もっと運がよかったら、彼女は有名な女優になったかもしれない。
12. 間もなくきみは私の忠告を受け入れておけばよかったと悔むだろう。
13. そのことを知っていたら、私は計画を全部変更することができたのに。
14. 盗まれなかつたら、それをあなたにお見せできますものを。
15. もしきみが電車に乗り損ねていたら、今こうしてぼくらと一緒にいけないだろう。
16. 彼はその仕事をすぐするように命じた。
17. 彼は私に行かないことにしようと書いた。
18. 彼はその会合を延期するようにと提案した。
19. 彼女は彼が勘定を払うことを強く要求した。
20. 彼女は当時金持ちだったが外遊していたのに、と言っている。

E'

1. If you would help me, we could finish it by six.
2. Could he swim, he would take part in the swimming contest.
3. It is time the curtain was raised.
4. If only this car belonged to me!
5. Were I a bird, I would fly to you.
6. It is imperative that he start at once.
7. If I might ask a lady's age, I would like to know how old you are.
8. Should you need my help, just give me a ring.
9. Were he to come, I wouldn't see him.
10. If only he had not eaten so much garlic last night!
11. Had she been luckier, she might have become a famous actress.
12. Before long you will wish you had taken my advice.
13. I could have changed all my plans, had I known about it.
14. I could show it to you if it had not been stolen.
15. If you had missed the train, you would not be here with us now.
16. He gave orders that the work be done at once.
17. He suggested to me that we not go.
18. He proposed that the meeting be postponed.
19. She insisted that he pay the bill.
20. She says that if he had been rich at that time she would have gone abroad.

〈資料2〉

英語表現力基礎調査

次の各問において、日本語の文の意味を表す英文を作ろうとするとき、最も適当と思われるものはどれか、各問につきひとつだけ番号をマークしなさい。(解答時間 30分)

(注意) マーク・シートの生徒番号の記入のしかた

1の欄⇨ 中学生=0、高校生=1

2の欄⇨ 学年

3の欄⇨ 組 (中学生:A→1、B→2、C→3)

4と5の欄⇨ 番号(1~9番の生徒は01~09と記入)

氏名の欄に漢字で記入する。

1. 時計をラジオの時報に合わせた。

I set my watch (① to ② with ③ by ④ in) the radio time signal.

2. 彼の健康を案じた。

I (① worried ② worried for ③ was worrying ④ was worried about) his health.

3. あいつを説得することぐらい朝飯前だ。

Persuading him will be (① before breakfast ② like bread and butter ③ as easy as pie ④ beyond my power).

4. 彼女は彼が勘定を払うことを強く要求した。

She insisted that he (① pay ② pays ③ paid ④ will pay) the bill

5. 「彼の名前、何てったっけ?」「のどまで出かかっているんだけど。」

“What’s his name again?” “It’s on the tip of my (① tongue ② throat ③ neck ④ mouth).

6. 彼はぶきっちょで、電球をソケットにはめることすらできない。

He’s all (① fingers ② thumbs ③ toes ④ gloves). He can’t even screw a light bulb into a socket.

7. 彼は昨夜あんなにニンニクを食わなければよかったのに。

If only (① he did not eat ② he had not been eaten ③ he were not eaten ④ he had not eaten) so much garlic last night!

8. 私はその少年の肩をたたいた。

I patted (① the boy’s shoulder ② the boy on the shoulder ③ the boy at the shoulder ④ on the boy’s shoulder).

9. 彼女は当時金持ちだったら外遊していたのと言った。

She said that (① if she had had been rich at that time she would have had gone abroad. ② if she was rich at that time she would have gone abroad ③ if she had been rich at that time she would have gone abroad ④ if she were rich at that time she would have gone abroad).

10. 彼は顔は知っているが、話したことはない。

I (① know him by his face ② know him on look ③ know him by his look ④ know him by sight), but I have never talked to him.

11. 私はどちらの肩も持てない。

I (① can’t have both shoulders ② can take neither side ③ can carry neither shoulder ④ can’t lift each side).

12. 関係した人達は警察にとどけられた。

(① The people involved ② The connected people ③ The related people ④ The people concerning) were reported to the police.

13. 彼は演劇問題の専門家であった。

He was an expert on (① theatrical things ② theater things ③ things of theater ④ things theatrical).

14. 飛行機はパリ上空を飛んだ。

The plane flew (① on ② over ③ across ④ beyond) Paris.

15. お茶とコーヒーではどちらが好きですか。

Which do you like better, (① tea than coffee ② tea and coffee ③ tea plus coffee ④ tea or coffee)?

16. ついにそのカエルは動かなくなった。
At last the frog (① stopped to move ② stopped moving ③ came not to move ④ didn't come to move).
17. 彼が約束を破ったので頭にきた。
(① It hit on my head ② It came to my head ③ Head came to me ④ I got mad at him) because he broke his promise.
18. 彼女の口と心は裏腹だ。
① She does not mean what she says. ② Her mouth and heart are different.
③ Her mouth is the opposite of her heart. ④ What she says is on the other side of her heart.
19. 何か暖かいものを着たほうがよい。
You had better wear (① warm something ② something warm ③ something warmly ④ something warmth).
20. 彼は親切にも道を案内してくれた。
He was (① enough kind ② enough to kind ③ kind to enough ④ kind enough) to show me the way.
21. 彼は家族を養うため一生懸命に働いた。
He worked hard so that he (① might have ② might ③ may ④ may have) support his family.
22. 今、紙はもとの倍の値段で売られている。
Paper is now sold at (① the double of ② double the ③ a double of ④ double a) former price.
23. ドアは閉ざされたままだった。
The door remained (① closing ② closed ③ to be closed ④ being closing).
24. 彼は彼女の電話番号を書きとめておけばよかったと思っている。
He wishes he (① has written ② wrote ③ writes ④ had written) down her telephone number.
25. 私が魔法使いであつたら、これらの木の葉を硬貨に変えるのだが。
If I (① were ② am ③ had been ④ have been) a magician, I would turn these leaves into coins.

<資料3>

学年別各問題の正答率 (pretest)

高校1年

問題	1 1 2 1 1	2 1 2	1 2	1 1	2 1 2	1
番号	5 9 5 1 4 9 7	1 7 0 3 6 4 8 5 6 3 8 2 3 0 2 1 2 4				
正答数 (✓160)	1 1 1 1 1 1 1 1	6 4 3 2 2 0 0 0 0 8 8 8 7 7 7 6 5 4 4 4 3 2 2 1 1	0 4 0 7 1 9 8 4 1 8 8 0 9 6 3 1 3 6 5 4 5 3 3 5 1			
正答率 (%)	1	0 9 8 7 7 6 6 6 6 5 5 5 4 4 4 3 3 2 2 2 2 1 1	0 0 1 9 6 8 8 5 3 5 5 0 9 8 6 8 3 9 8 8 2 4 4 9 7			

高校2年

問題	1 2 1 2 1 2	1	2 1 1 2 1	2	1 1	1
番号	5 5 9 1 1 0 7 9	4 3 8 4 6 7 2 8 6 5 3 2 0 3 4 2 1				
正答数 (✓157)	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	5 4 4 2 2 2 2 1 1 0 0 9 9 8 8 8 8 7 7 5 3 2 2 2 1	3 8 1 7 7 4 0 2 0 8 2 5 4 9 4 1 0 9 3 4 9 9 7 6 8			
正答率 (%)	9 9 9 8 8 7 7 7 7 6 6 6 5 5 5 5 4 3 2 1 1 1 1	7 4 0 1 1 9 6 1 0 9 5 1 0 7 4 2 1 0 6 4 5 8 7 7 1				

高校3年

問題	1 2 1	2	2	1 2	1	1 1	2	1 2 1 1 1
番号	5 5 9 7 0 9 1 8	1 4 5 4 3 6 7 6 3 2 4 8 2 0 2 3 1						
正答数 (✓150)	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	5 4 4 4 3 3 3 2 2 2 1 1 1 0 9 8 7 7 6 6 4 4 3 3 1	0 9 5 2 8 6 0 9 7 2 8 6 3 7 6 6 7 3 8 7 4 1 8 1 3					
正答率 (%)	1	0 9 9 9 9 9 8 8 8 8 7 7 7 7 6 5 5 4 4 4 2 2 2 2	0 9 7 5 2 1 7 6 5 1 9 7 5 1 4 7 1 9 5 5 9 7 5 1 9					

学年別各問題の正答率 (posttest)

高校1年	1	1		1	1	1	1	2	1		2	2	2	1	1	1	2	2							
問題	5	5	1	6	3	7	8	4	9	6	7	5	1	8	9	4	2	1	0	3	2	0	2	4	3
番号	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
正答数 (／160)	6	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	4	4	4	4	4	4	4	4	2	9	3
正答率 (%)	0	9	8	7	6	6	6	5	5	2	2	2	1	0	0	9	9	7	5	4	4	3	7	9	6
	1																								
	0	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
	0	9	8	8	8	8	8	7	7	5	5	5	4	4	4	3	3	2	1	0	0	9	9	2	3

高校2年	1	1	1	1	2		1	2	1		2		1	2		2		1	1	2	1				
問題	5	9	4	8	0	3	7	5	1	8	7	1	6	5	9	6	4	1	2	2	0	2	3	3	4
番号	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
正答数 (／145)	4	4	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	9	9	8	8	7
正答率 (%)	2	1	9	7	5	5	3	0	9	8	7	7	6	6	5	4	2	3	2	1	6	2	6	5	5
	9	9	9	9	9	9	9	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	7	7	7	6	6	5	5	5
	8	7	6	4	3	3	2	0	9	8	8	8	7	7	6	6	4	8	7	7	6	3	9	9	2

高校3年	1	1	2		2	1		1		1	1		2	2	1		1	2		2	1		1			
問題	5	9	5	3	0	4	7	7	8	9	6	1	6	5	1	4	8	2	3	3	4	2	0	1	2	
番号	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
正答数 (／134)	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	9	9	9	8	8	7	6	6
正答率 (%)	4	3	0	9	8	8	4	4	3	2	0	9	9	8	7	6	2	5	2	0	7	4	9	5	2	
	1																									
	0	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	8	8	8	8	8	8	8	7	6	6	6	6	5	4	4
	0	9	7	6	6	6	3	3	2	1	0	9	9	8	7	7	4	1	9	7	5	3	9	9	6	